

平成17年6月10日(金)

小・中・高等学校3年次校長研修会レジュメ

外から見た学校教育の課題

むさしの学園内での活動事例から

不登校、発達障害等の課題を抱えた子どもたちへの対応にマニュアルはない。待つということの大事さ。ひとは常に成長プロセスの中にいる。発展途上国。子どもの自己決定の力、自分の力で自分を変える可能性を信じること。自分の呼吸のリズムで呼吸することが必要な子ども。こだわりを持つ子ども。高校中退とその後。私の話は成功例ばかり??

学校教育に係る現在の社会的状況とこれからの課題

不登校	13万人強(10年前の2倍強・全生徒数の0.924%) 埼玉/02年(7586人、高校中退3968人)
引きこもり	100万人強(6割が不登校経験という)
ニート	03年調査(家事手伝いを含めると85万人) 18歳から34歳までの人口の2.5% 埼玉県内(約3万人)
フリーター	04年(217万人)
軽度発達障害・人口の約一割が発達障害、約6%が軽度発達障害という	
少子化問題	合計特殊出生率 1.29

学校が悪い?家庭が悪い?

学校教育システムに係る矛盾と負荷的課題

縦割り行政、学校神聖度の激減、社会(保護者を含め)からの学校依存度の増加とそれに伴う仕事負担度の増加、教育の平等性と個を大事にする教育の矛盾、教育効果を数値化することの矛盾等々
中学校卒業後の子どもたちについて

高校中退、引きこもり、ニート・・・心の相談室「コ・ラ・ボ」

学校教育システムの中でできることできないこと

NPO と学校との協働の実行

- * 情報の発信、入手、共有、企画立案、実行、検証
- * 平等かつ継続的な協働

学校長のミッション

まとめ

特定非営利活動法人フリースクールむさしの学園

住所 (353-0007)志木市柏町4 - 5 - 28

電話&FAX 048 - 487 - 0006

ホームページ <http://www.manabi-21.com>

E-mail sec@manabi-21.com

(付記)

特定非営利活動法人コ・ラ・ボ埼玉

住所 (353-0007)志木市柏町4 - 5 - 28

電話 048 - 487 - 3378

ホームページ <http://www.collabo-saitama.jp>